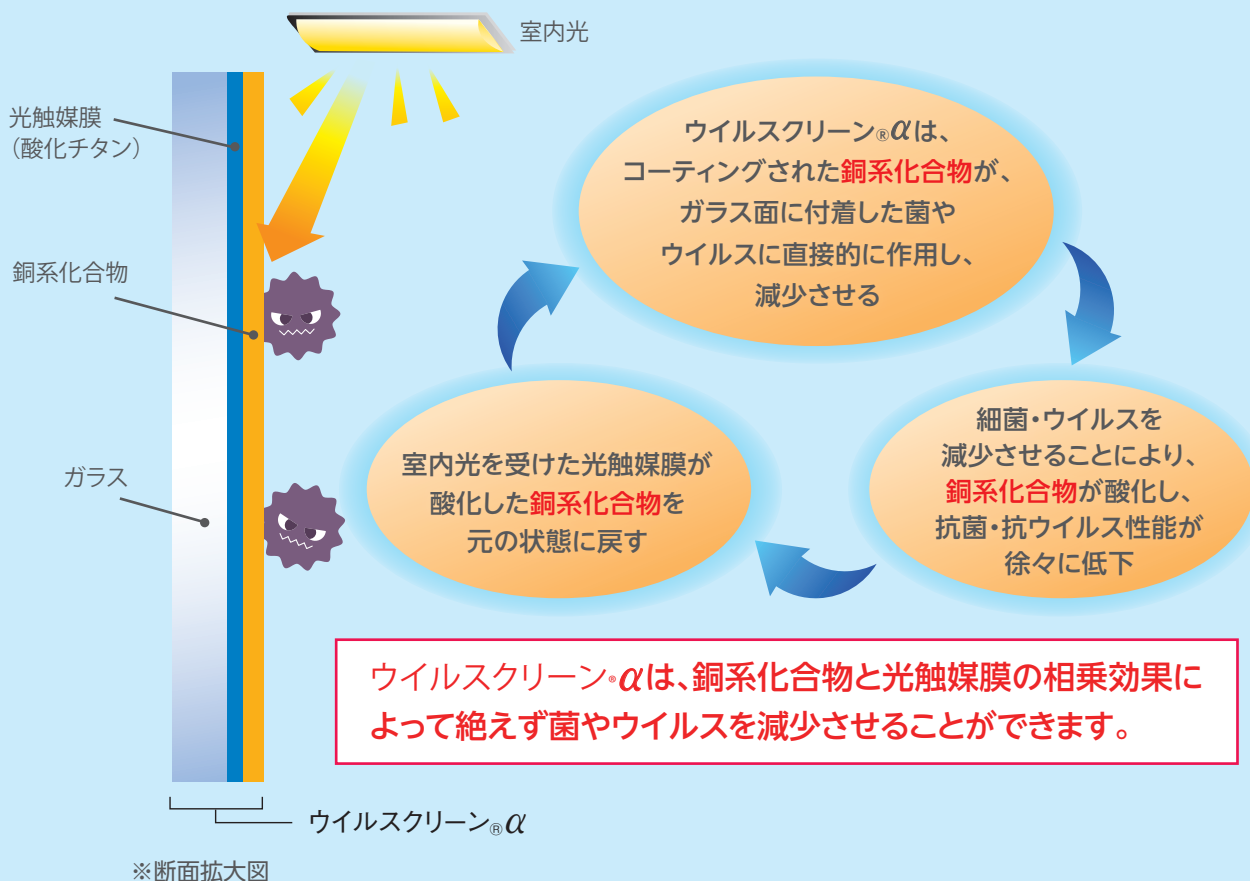


## 酸化チタン膜と銅系化合物によるハイブリッド構造



※断面拡大図は分かりやすいように着色しています

### ◎設計・施工上のご注意

1. ウイルススクリーン®αは製造後の加工ができませんので、寸法や形状は正確にご発注ください。
2. 抗菌・抗ウイルス膜は、両面にコーティングすることはできません。開口部へご採用の場合はコーティング面を室内側にご使用ください。
3. 抗菌・抗ウイルス膜は、長時間水に触れている場合に、抗菌・抗ウイルス性能が低下する場合があります。施工前、施工中は雨水等がかからないように十分にご注意ください。
4. 高温・多湿、または水回りでのご使用はお避けください。
5. ガラス施工時に一般的に使用されるシリコン系シーリング材は、難分解成分が滲みだすことにより、抗菌・抗ウイルス性能に影響を与える可能性があります。施工時にはシリル化アクリレートなどの低汚染タイプのシーリング材(例:セメダイン株式会社製「EXCEL II」)をご使用ください。
6. 施工時、コーティング面にプライマー、シリコン等のシーリング材などを付けないよう手袋、治工具、作業方法にご注意ください。

### ◎使用・メンテナンス上のご注意

1. ウイルススクリーン®αを清掃する場合は、乾いたきれいな布で乾拭きをしてください。汚れが落ちない場合は、きれいな水またはアルコールを含んだ布で拭き上げた後に乾拭きをしてください。
2. カッターナイフ等でコーティング面を擦るとキズが付きますので、ご注意ください。また、スキージーのご使用もお避けください。
3. 砥粉を含んだ洗剤や酸、アルカリ度の強い洗剤のご使用はコーティング膜を傷める原因となりますので、お避けください。